

# NEWS

# 子ども手当は増税か?



7月27日、民主党は、衆院選に向けたマニフェスト(政権公約)を発表しました。目玉政策である「子ども手当」に関心が集まっていますが、所得税の扶養控除や配偶者控除を見直すことから、与党側は「増税が前提だ」との批判を展開しているようです。本当に増税になるのでしょうか?

## ◆少子高齢化社会へ対処

未曾有の少子高齢化社会が現実のものとなり、このままでは社会保障が立ちゆかなくなる恐れがあります。子ども手当を導入する理由はこれを食い止めるために、社会全体で子育てを応援する必要があるからです。この観点から、子どもが育つための基礎的な費用(被服、教育費など)を保障するため、中学校卒業までの子ども一人あたり、月額2万6000円(年額31万2000円)を支給するのです。

## ◆「控除」から「手当」へ

子ども手当の創設は、相対的に高所得者に有利な所得控除を整理し、税額控除や手当、給付つき税額控除への切り替えを行い、低所得者への格差拡大を食い止めるという税制改革としての意義もあります。

所得控除は、結果として高所得者に有利な制度となっており、例えば、扶養控除は、同じ38万円の所得控除を適用した場合、高所得者が10万円を超える減税になるのに対して、低所得者では2万円の減税にもなりません。一方、所得の高低に関係なく

税額から一定額を差し引く税額控除や所得控除から手当への切り替えは中・低所得者に有利です。小泉政権以来、拡大が続く所得格差は日本の国力を削いでいます。

## ◆負担増の誤解

与党が主張するように子ども手当により本当に皆さんの負担は増えるのでしょうか?確かに子どものいない65歳未満の専業主婦世帯の内、納税世帯では税額が若干増えます。負担の増加額は、平均的な収入(年収437万円)の世帯で年間1万9000円(月額1400円程度)です。負担増は全世帯の4%未満にあたります。この方々には未曾有の少子高齢化社会を迎え、社会全体で子育てを応援する観点から負担をお願いしています。

他方、中学卒業までの子どもがいるすべての世帯、約1100万世帯で、手取り収入が増えます。単身世帯や子どものいない共働き世帯には当然ながら影響はありません。

また、年金受給世帯の税負担額は現在より軽減されます。配偶者控除は廃止されますが、公的年金等控除の拡大と老年者控除の復活により、手取り収入は増加するのです。

扶養控除、配偶者控除で負担増となるのはごく一部であり、多くの方々は収入が増えるのです。「負担増」の印象は、与党などのカテゴリーキャンペーンによる誤解が原因です。(了)

## まぶち会のご案内

私は「渴すれど盗泉の水を飲まず」の言葉のもと、利権ではなく信念に基づいた政治を行うため、一円たりとも企業献金を受けず、政治資金パーティーも行っておりません。私の政治活動は「まぶち会」に入会して下さった方々からの年会費(個人献金)のみによって支えられています。

主旨にご賛同頂ける方は、お気軽に下記までご連絡ください。

まぶちすみお後援会事務所  
0742 (40) 5531

www.mabuti.net

まぶちの「不易塾日記」好評連載中

# 8月8日(土)第106回 シビックミーティング

日時・8月8日(土)午後3時～4時15分  
場所・奈良商工会議所5階大会議室  
・近鉄奈良駅から県庁に向かって徒歩1分  
・登大路左側のビル  
・奈良市登大路町36-2  
・tel 0742-26-6222



## 「政権交代決起大会」

来る衆議院総選挙に向け、政権交代決起大会を開催いたします。奮ってご参加ください。

入場無料、予約不要、出入り自由です。  
シビックミーティング終了後、隣のビルの地下1階「神なり屋」(Tel.27-9565)にて有志による懇親会「天下国家を語る会」を開催します。  
なお、こちらは会費2000円(軽食・飲み物)となります。

○お問合せ・まぶちすみお後援会事務所  
Tel 0742 (40) 5531

# まぶち @国会 シーリング



シーリングは、もともと英語で天井を意味し、転じて公的規制によって定められた賃金・価格・数量などの最高限度という意味もあります。

国の予算編成においてシーリングは、各府省の概算要求基準のことを指します。具体的には、各府省が例年8月までに財務大臣に次年度予算の概算要求を行うにあたって、安易な予算要求を抑制し、歳出規模の膨張を防止するという観点から、閣議了解によって定められた要求基準のことを

いいます。

現在の予算編成は財務省が決めたシーリングに基づき、各府省が予算要求を行い、財務省がそれを査定し、与党の調整を経て決定される積み上げ型となっています。政治が関与するのは主に与党内調整で族議員の意見が反映されるぐらいで、基本的な部分は各省の官僚が行い、結果として天下り先などを潤す「省益確保予算」を作成することにつながるのです。官僚主導・前例踏襲の予算編成の象徴的なシステムです。

## 週間活動報告

- 18 土 1区幹事会、第104回シビックミーティング in西部、県政記者クラブ呼込み合同取材、西大寺北口街頭演説
- 19 日 福岡へ、【講演】福岡7区野田国義総支部長決起集会、福岡5区楠田大蔵衆議院議員後援会集会
- 20 月 福岡5区楠田大蔵衆議院議員と街頭演説7ヶ所、上京
- 21 火 支持者面談、TBS、毎日新聞、奈良新聞、両院議員総会、代議士会、本会議、公認証書授与式、挨拶回り、国会事務所解散式、週刊大衆、毎日新聞、ニコニコ動画
- 22 水 挨拶回り、帰奈、近鉄奈良ライオンズ前街頭演説、滝美民主党公認記者会見、写真撮影、支持者挨拶
- 23 木 新大宮駅街頭演説、挨拶回り、学園前南口駅街頭演説
- 24 金 上京、東京大学大学院金本院長、奈良町天神社夏祭り、県連全議員懇談会、佐保山保育園夏祭り、藤本後援会幹事会

衆議院  
議員

馬淵澄夫

まぶちへのご意見は、e-mailで：  
office@mabuti.net

国会  
事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1  
衆議院 第1 議員会館 437号室  
TEL 03(3508)7137 FAX 03(3506)3572

奈良  
事務所

まぶちすみお後援会(まぶち会)  
〒631-0036 奈良市学園北1-11-10 森田ビル6F  
TEL 0742(40)5531 FAX 0742(40)5532